

平成28年度  
事 業 報 告 書

社会福祉法人当別長生会

## 【共通部門】

平成28年度は、国の政策や福祉に係る事業経営環境が変化する中で、健全な経営を図るために業務運営の改善、効率化及びご利用者やご家族に対して提供するサービスの質の向上に努めてきたところです。

毎月開催する管理職会議においては、各事業における現状や課題等の報告、重要事項に対する審議、業務の進捗状況及び一連の業務管理を行うとともに、理事長の経営姿勢及び考え方等を各幹部職員に対して発信し、全職員に対して周知させるなど、組織運営に反映される環境整備を推進してきました。

また、社会福祉法の改正等に伴う定款変更や評議員選任・解任委員会の発足、評議員の選任等、迅速かつ的確に対応しました。

業務運営体制については、5事業所が一体的に連携できる体制の整備を図り、高齢者福祉を支える福祉施設として邁進しているところであります。

さて、財務状況については、施設整備後借入金の償還及び減価償却に伴い、赤字決算が続いていた経営でしたが、平成28年度は単年度黒字決算で終えることが出来ました。しかしながら、ご利用者確保に力を注いだショートステイ事業とデイサービス事業については、少しずつご利用者が増えているものの、実績の低下が顕著がありました。一方、特養事業については、ほぼ満床で推移し、養護事業においては目標の稼働率には満たなかったが、職員の営業力により、概ね推進が出来たと考えています。

現在、全国的に福祉施設等では、人材不足問題が大変厳しくなっています。当法人においても、福祉人材の確保は、さらなる福祉サービスの「量」と「質」の基盤構築には不可欠であり、最重要課題です。また、生産年齢人口の減少、他業種への人材流出も懸念されるなか、将来の担い手たる若者や学生に「選ばれる福祉の職場」への転換をはかるとともに、女性や高齢者等の潜在的な労働力の確保も考えているところであります。

施設では、職員の配置基準は満たしているものの、介護現場ではご利用者のADLの低下が進み年々職員の身体的負担(腰痛や体力に不安がある等)が大きくなっています。入居者・利用者に安心、安全な環境の中で、思いやりを持った温かみのある介護サービスを提供していくのは直接介護をする職員であり、地域及び入居者・利用者、家族から信頼される施設として認められていくためにも、快適な介護サービスを提供できる能力、資質を持った職員の確保に今後も全力で取組んでいくことが法人の責務であります。

## 事業計画の項目別検証

### 1、組織強化への取り組み

#### (1) 魅力ある組織づくり

「総合的な高齢者福祉」としてビジョンをもち邁進し始めた当法人は、住み慣れた地域や家で暮らし続けたいという高齢者と共に通した願いを実現するために、居宅においては、居宅介護支援事業所によるケアプラン作成から、ご家族の介護の軽減をはかるためのデイサービスの提供、ショートステイの提供、65歳以上の高齢者で、環境上の理由及び経済的理由により居宅において生活が困難な方が対象の養護老人ホーム又は介護が必要とする特養、といった一体的に連携できる体制づくり及び事業展開を行ってまいりました。「介護が必要な状態になっても、認知症になっても、安心して生活できる地域社会」を目指し、医療機関・福祉関係機関との連携の強化、多職種の専門家が評価・作成するケアプランの提案サービスなど、必要なときに必要なサービスを提供できるような整備の構築を行いました。

また、社会福祉貢献活動等については、各事業所で、ボランティア等の受入れや小、中、高等学校からの交流及び職場体験、地域行事の積極的参加を行い、当法人のアピールを含めた活動を行ってございます。

法人内部では、介護現場に問わず、気付いたことや業務改善等の提案制度の仕組みや、職員のリフレッシュできる環境づくりとして、自動販売機の低価格の提供、年末年始の給食の提供や、今後は部署間の交流も日常行えるよう共有の休憩スペースの確保を検討してございます。

#### (2) 管理機能の充実

組織としての事業活動を実践しているという原点に戻り、職員一人ひとりの組織上の役割、権限、責任を明確にして、組織一体となって業務の遂行にあたりました。また、関係法令、法人の定めた諸規程等職員全員が遵守した経営に努めるとともに、その実現のための取組みを推進しているところであります。

#### (3) 管理者・役職者(経営戦略)会議の開催

毎月定例で管理職会議を行い、事業別推進状況の把握や各事業課長より現在の課題や問題、各事業サービスの現状分析等の報告を行い、日々の業務運営の推進を強化致しました。

役職会議では、プラスワンビジョンの理解、各事業所・各部署との連携、予算編成に関する事項、社会福祉法改正に伴う変更事項等、経営に関する情報共有を図りました。

### 2、財政基盤及び経営基盤充実への取り組み

#### (1) 稼働実績

特別養護老人ホーム当別長寿園 50床 (稼働率99.1%)

特別養護老人ホーム当別長寿園併設 短期入所生活介護 3床 (稼働率64.1%)

養護老人ホーム長寿園 40床 (稼働率93.8%)

居宅介護支援 ケアプランセンター結 35名／月 (稼働率102.1%)

通所介護(介護予防含)デイサービスセンター結 15名／日 (稼働率52.2%)

特別養護老人ホーム長寿の郷 30床 (稼働率99.6%)

特別養護老人ホーム長寿の郷併設 短期入所生活介護 10床 (稼働率32.8%)

#### (2) 環境と経営状況の把握

福祉情勢に係る情報収集については適宜行っているが、情勢が動いている現在にお

いては、全職員で共有するところまでは十分に取り組めていません。また、経営状況においては毎月、月次試算表を作成し、事業所ごとの予算に対する施行率等を周知し、経営状況の把握に努めています。

### (3) 計画的な収入・支出

各事業所において、年度初めに事業計画・事業予算の説明会を開き、職員全員が熟知した上で事業運営を推進してまいりました。

収入については、事業所ごと定員・稼働状況を都度分析し、営業活動等適正な収入の確保に向け努力し、支出については、水道光熱費の節約や、消耗品の見積合わせなど、適宜見直しを掛けながら削減等図ってまいりました。

また、毎月の予算管理をすることで収入と対比した適正な経費支出を把握し、法人全体で無駄を削除し、節減に努めてまいりました。

## 3. 人材育成・確保への取組み

平成28年度の職員の募集については、当別広報の求人掲載、ハローワーク求人、北海道福祉人材センター求人広告、当法人のホームページ等での求人を出しておる、又、職場説明会として北海道医療大学主催が1回、北海道社会福祉協議会主催が2回参加、その他、札幌の福祉専門学校を10校訪問し、求人のお願いをさせていただきました。

平成28年度の採用人数は18名で、退職者数20名と昨年度より5名多くの職員が退職されました。退職者の内訳は、相談員4名、介護支援専門員1名、看護師4名、介護員10名、庶務1名の退職でございます。

人材育成においては、法人研修として全職員を対象に、一般職員研修、役職者研修、管理職研修と三つに分け、特別講師をお呼びして3日間に渡り行いました。その他外部研修として、専門知識の向上並びに新人からリーダー等、職務や経験年数に併せ目的別に法人全体で計34回54名の研修参加を致しました。研修参加者は、会議等の中で、研修報告や勉強会を部署ごとを行い、各事業所の全体会議では、他職種との共有を図りました。

また、福祉人材育成に向け、実習生34名(相談員実習4名、介護実習30名)の受入れを致しました。

## 4. 人事制度の充実

職員の人材育成の観点から、人事異動にあたって職員の自己申告による異動希望制度を導入し、職員の能力と特性の一層の活用を図るとともに職員のやる気を促し、利用者サービスの向上につなげる自己申告制度を12月1日から1月31日の期間実施し、平成28年度は1名の自己申告の提出が御座いました。今後の配置転換等を検討し、組織の活性化に努めてまいります。

## 5. メンタルヘルス対策の推進

春期健康診断時及び新規採用時に全職員を対象としたストレスチェックを実施し、診断結果を産業医へ報告、各事業所の管理職へ統計表を配布致しました。

また、健康は口からをテーマとした、特別講師をお招きしての健康教室を行いました。

## 6. ホームページの更新

平成27年度事業報告並びに決算報告、平成28年4月1日現在現況報告の開示、ショートステイ利用状況を毎月更新、求人情報をその都度更新致しました。

## 7. 災害時の安全確保

防災対策委員会を2回開催し、社会福祉法人当別長生会防災計画の一部改正及び自然災害時各班任務分担表の変更を行いました

また、全事業所合同の自然災害訓練(風水害想定)を平成28年9月14日に、職員34名、ご利用者109名が参加し、長生会防災計画に沿って行いました。訓練後は、防災教育として、北海道内の台風による浸水、渦流等により福祉施設が被害となった一例をあげ、当法人での避難経路、避難場所、避難誘導時の声掛け等の再確認を行いました。

## 8. 借入金の状況

### (1) 養護老人ホーム長寿園 設備資金借入金

#### ① 独立行政法人福祉医療機構

ア 借入金額	61, 400, 000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率0. 05%
平成28年度返済額	元金 1, 340, 000円 利息 30, 520円
残高	<u>60, 060, 000円</u>
イ 借入金額	232, 500, 000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率1. 35%
平成28年度返済額	元金 5, 130, 000円 利息 3, 120, 394円
残高	<u>227, 370, 000円</u>

### (2) 特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

#### ① 独立行政法人福祉医療機構

借入金額	260, 000, 000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率1. 45%
平成28年度返済額	元金 5, 570, 000円 利息 3, 749, 175円
残高	<u>254, 430, 000円</u>

### (3) 養護老人ホーム長寿園及び特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

#### ① 北洋銀行

借入金額	59, 000, 000円
借入年月日	平成26年12月25日
借入条件	20年返済 利率1. 5%
平成28年度返済額	元金 1, 876, 000円 利息 873, 307円
残高	<u>57, 124, 000円</u>

## 法人の運営

### 1、役員

平成28年度に法人運営を担った役員は、次表のとおりであります。

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
理事長	小野廣實	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	山下義則	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	下段寿之	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	新森敏幸	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	津川輝雄	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	高島勇一	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	目黒敏弘	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
監事	並川晃治	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
監事	安藤正	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会

### 2、理事会

平成28年度における理事会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回理事会 平成28年5月24日	6	2	報告①平成27年度事業報告並びに平成27年度決算報告について ②平成27年度第4四半期監事監査報告について 議案①第1回評議員会提出議案について(案)
第2回理事会 平成28年5月26日	6	2	報告①第1回評議員会の審議結果について
第3回理事会 平成28年12月12日	6	2	報告①平成28年度第1四半期監事監査報告及び第2四半期監事監査報告について ②平成28年度第1四半期実績報告及び第2四半期実績報告について 議案①特別当別長寿園床下配管修繕(案)について
第4回理事会 平成28年12月27日	7	2	報告①平成28年度社会福祉法人に係る指導監査結果について並びに平成28年度社会福祉施設等に係る指導監査結果について及び平成28年度介護保険施設等の実地指導の結果について 議案①社会福祉法人当別長生会特別養護老人ホーム当別長寿園運営規程一部改正

			(案)について並びに社会福祉法人当別長生会特別養護老人ホーム当別長寿園短期入所生活介護事業運営規程一部改正 (案)について ②特別養護老人ホーム長寿の郷短期入所生活介護事業所運営規程の一部改正(案) について
第5回理事会 平成29年1月25日	7	1	議案①社会福祉法人当別長生会定款の改正 (案)について ②第2回評議員会提出議案について(案)
第6回理事会 平成29年1月25日	7	1	報告①第2回評議員会の審議結果について
第7回理事会 平成29年3月13日	7	1	報告①社会福祉法人当別長生会定款認可について ②平成28年度第3四半期監事監査報告について ③平成28年度第3四半期実績報告について 議案①社会福祉法人当別長生会評議員選任・解任委員会運営細則(案)の制定について ②評議員選任・解任委員の選任について(案) ③評議員候補者の推薦について(案) ④社会福祉法人当別長生会経理規程の一部改正(案)及び経理規程細則の一部改正(案)について
第8回理事会 平成29年3月22日	6	2	報告①評議員候補者の推薦結果について 議案①平成29年度事業計画書(案)並びに平成29年度事業予算書(案)について 議案②第3回評議員会提出議案について(案)
第9回理事会 平成29年3月29日	7	2	報告①第3回評議員会の審議結果について

### 3、役員協議会

平成28年度における役員協議会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回役員協議会 平成29年1月19日	6	1	①社会福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う定款変更について

#### 4、監事監査

平成28年度における監事監査状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	監 事	監査結果・指摘事項
平成28年4月25日、26日	並川・安藤	指摘事項なし
平成28年8月4日、5日	並川・安藤	指摘事項なし
平成28年11月10日、11日	並川・安藤	指摘事項なし
平成29年2月6日、7日	並川・安藤	指摘事項なし

#### 5、行政運営指導・監査

平成28年度における行政による運営指導・監査は次表のとおりであります。

指導・監査年月日	行政機関名(担当官)	法人臨席者	結果・指導事項
平成28年7月11日	石狩振興局 技術主幹 山口 祥美 主査 村下 理佳	ケアプランセンター結盛 所長 山上介護支援専門員	<p>【平成28年度介護保険施設等の実地指導】 指導事項</p> <p>①居宅介護サービス計画の作成に当たって、解決すべき課題(ニーズ)の把握が不十分であるため、利用者が自立した日常生活を支援するまでのニーズを適切に把握し、計画に反映させること。また、居宅サービス計画の更新の際に、アセスメントを実施していないケースが見受けられたため、更新や変更の場合も新規と同様に一連の業務を行い、計画を作成すること。</p> <p>②居宅サービス計画の作成後は、少なくとも1月に1回、利用者の居宅を訪問し、利用者に面接し、その結果を記録しなければならないことになっているが、平成27年10月から5月までの間に、モニタリングの記録がなく、実施が確認できないものが6名分あったため、適正に実施すること。なお、モニタリングの未実施については、運営基準減算に該当するため、全ケースについて自主点検を行い、不適切な請求については過誤調整すること。</p> <p>③居宅サービス計画に福祉用具貸与・販売を位置づける場合にあっては、当該計画に福祉用具貸与・販売が必要な理由を記載しなければならないが、理由の記載がなかったため、居宅サービス計画第2表の「生活全般の解決すべき課題」・「サービス内容」欄等に理由を記載すること。</p> <p>④管理者は、事業所の介護支援専門員の管理、利用の申込に係る調整、業務の実施状況の把握等の管理を一元的に行うこととなっているが、業務の実施状況について把握されていなかったため、管理を徹底すること。</p> <p>⑤指定介護支援事業者は、介護支援専門員の資質の向上のために、その研修の機会を確保することとなっているため、事業所内の研修に加え、外部の研修機関等の研修にも従業員を積極的に参加させること。</p> <p>⑥支援経過、アセスメント・モニタリング結果の記録、日報への記載がないもの、または不十分なものが見受けられたため、記</p>

			録を整備し、保存しておくこと。 上記6点の改善状況報告書を平成28年8月24日付当長養第116号にて提出。
平成28年7月22日	石狩振興局 事業指導係長 石塚 博之 主任 重野 聖司	加賀谷事務局長 西川総務課長 真鍋総務係長 加藤総務係	【平成28年度社会福祉法人に係る指導監査】 指導事項なし。
平成28年8月29日	石狩振興局 事業指導係長 石塚 博之 主査 斎藤 隆章	特養当別長寿園 浜元施設課長 中島谷生活相談員  養護老人ホーム長寿園 小尾施設課長 安住庶務係	【平成28年度社会福祉施設等に係る指導監査】 指導事項なし。
平成28年9月15日	石狩振興局 技術主幹 山口 祥美 主査 村下 理佳	特養長寿の郷 盛 施設課長 鈴木介護支援専門員 矢崎生活相談員 高松生活相談員	【平成28年度介護保険施設等の実地指導】 指導事項 ①平成27年4月の介護報酬改定に伴い、利用料等が変更になったことから、あらためて利用者から同意を得る必要があるが、通知のみで同意を確認しているとはいえないため、書面により利用者の同意を得ること。また、平成27年8月1日から2割負担となる利用者がいるにもかかわらず、重要事項説明書を変更しておらず、書面による説明及び同意も得ていないため、変更後の文書を交付して説明を行い、利用者の同意を得ること。 ②4点柵等の使用など、身体拘束に当たる可能性がある行為については、臨時で委員会を開催し、使用について検討すること。また、身体拘束のマニュアルについて、同意書等の定めがないため、必要な様式を定めること。 ③施設サービス計画の作成に当たって、解決すべき課題の把握(アセスメント)が不十分であるため、入所者が自立した日常生活を営めるよう支援するまでの解決すべき課題を適切に把握し、計画に反映させること。 上記3点改善状況報告書を平成28年11月21日付当長特郷第84号にて提出。
平成28年10月25日	石狩振興局 技術主幹 山口 祥美 主査 村下 理佳 主任 奥原 陽子	特養当別長寿園 浜元施設課長 大迫介護支援専門員 川代生活相談員	【平成28年度介護保険施設等の実地指導】 指導事項 ①平成27年4月の介護報酬改定に伴い、利用料等が変更になったことから、あらためて利用者から同意を得る必要があるが、通知のみで同意を確認しているとはいえないため、書面により利用者の同意を得ること。また、平成27年8月1日から2割負担となる利用者がいるにもかかわらず、重要事項説明書を変更しておらず、書面による説明及び同意も得ていないため、変更後の文書を交付して説明を行い、利用者の同意を得ること。 ②「緊急やむを得ない場合」を判断する体制・手続がマニュアル等で規定されていないため、フローを作成するなどにより規定しておくこと。 ③運営規程に記載している内容が変更になっているにも関わらず、規程が改正されていないため、実態に合わせた内容に整備し、運営規程

			<p>の変更届を提出すること。</p> <p>④施設内の研修について、一部の介護職員のみが参加する研修となっているため、身体拘束に関することも含め、全ての職種の職員を対象とした研修を実施すること。</p> <p>⑤入所にあたっては、介護の必要的程度及び家族等の状況を勘案し、指定介護福祉施設サービスを受ける必要性が高いと認められる入居申込者を優先的に入居させるよう努めなければならないが、委員会で優先度等の検討がなされる前に入所が決定されたケースがあつたため、入所に当たっては、透明性及び公平性を保つため、入所申込者の状況や優先的に入居させる理由等を委員会等の場で十分に検討し、記録しておくこと。</p> <p>⑥事故が発生した場合は、市町村等に連絡を行うこととなっているが、事故報告書等の提出がされていない事例(平成28年3月29日誤薬)があつたため、重大な事故以外についても市町村及び道に報告すること。</p> <p>⑦脳内出血発症後に療養食加算を算定している入居者について、食事せんには高血圧症のみの記載となっていたため、医師による脳梗塞や脳内出血等の疾患治療の直接手段としての減塩食療法の指示があつたことを記録しておくこと。</p> <p>⑧短期入所生活介護について、相当期間以上にわたり継続して入所することが予定される利用者については、居宅サービス計画に沿って、サービスの目標、目標を達成するための具体的なサービスの内容等を記載した短期入所生活介護計画を作成することとなっているが、短期入所生活介護計画が長期間更新されていない事例が散見されたため、居宅サービス計画が更新された際など、利用者の心身の状況、希望等を踏まえて短期入所生活介護計画の見直しを行うこと。</p> <p>上記8点改善状況報告書を平成28年12月29日付当長特第148号にて提出。</p>
平成28年3月28日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課	特養長寿の郷 書面審査	【平成28年度社会福祉施設等に係る指導監査】 指導事項なし。

## 6. 評議員選任・解任委員会

平成28年度における評議員・選任・解任委員会は、開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	議案・報告案件
第1回評議員選任・解任委員会 平成29年3月16日	①委員長の互選について ②評議員の選任候補者の推薦の提案について

## 7. 評議員

平成28年度における評議員は、次表のとおりであります。

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
評議員	五十嵐 潔	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	今井奈美子	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	臼杵英男	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	大澤 勉	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	大友芳恵	平成28年4月1日	平成29年3月31日

評議員	榮 田 熟	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	小 林 初 美	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	鈴 木 桂 子	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	鈴 木 助 信	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	鈴 木 隆 一	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	野 口 和 之	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	袴 田 万 紀 子	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	藤 田 力	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	古 谷 陽 一	平成28年4月1日	平成29年3月31日
評議員	藤 本 典 克	平成28年4月1日	平成29年3月31日

## 8. 評議員会

平成28年度における評議員会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	出席	欠席	
第1回評議員会 平成28年5月26日	12	3	報告①平成27年度事業報告並びに平成27年度 決算報告について ②平成27年度第4四半期監事監査報告につ いて
第2回評議員会 平成29年1月25日	11	4	報告①社会福祉法人制度改革について 議案①社会福祉法人当別長生会定款の改正 (案)について
第3回評議員会 平成29年3月29日	11	4	報告①評議員の選任について 議案①平成29年度事業計画書(案)並びに平成2 9年度事業予算書(案)について

## 9. 法人会計決算の概要

### 決算報告書(別冊)

- 1、法人単位資金収支計算書 (第一号第一様式)
- 2、社会福祉事業区分資金収支内訳表 (第一号第三様式)
- 3、法人単位事業活動計算書 (第二号第一様式)
- 4、社会福祉事業区分事業活動内訳表 (第二号第三様式)
- 5、法人単位貸借対照表 (第三号第一様式)
- 6、社会福祉事業区分貸借対照表内訳表 (第三号第三様式)
- 7、計算書類に対する注記(法人全体) (別紙1)
- 8、法人全体の計算書類付属明細書 (別紙3 ①、②、③、④、⑥、⑦)
- 9、法人本部拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑫)

- 10、特養当別長寿園拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)

- 11、養護長寿園拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)

- 12、特養長寿園郷拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)

- 13、財産目録 (別紙4)

## 【特別養護老人ホーム当別長寿園】

### 平成28年度に掲げた基本方針

- 1、一昨年度制度改正において、特養入所要件の見直しにより、新規入所者は特段の事情がない限り介護度3以上の方を受け入れることとなりましたが、入院状況の把握等から次の入所までの取り運びがスムーズに行われ、目標の数値を達成することができました。しかしながら、重度化するご利用者の心身の変化など、介護支援専門員を中心に定期的なケア会議において、ご利用者の現状を把握し、体調面や生活面でのリスクに備えたケア計画を致しましたが、自立的及び予防的ケアは満足のいくものではありませんでした。
- 2、嘱託医との連携により定期回診や健康診断、バイタルチェック等によりご利用者の健康管理を実施、またインフルエンザやノロウイルスの時期には、早期に予防接種の実施や感染予防の勉強会、職員及び外来者へのマスク、手洗い等の励行を行い、施設内での発症はありませんでした。
- 3、食堂や居室を中心とした場所での転倒転落等の介護事故が昨年度より増件、ご利用者のアセスメントにより目配り、声掛けにて注意していたが、死角となる場所や時間帯でのご利用者の動きに対する分析、予防が不十分がありました。また職員の不注意からの事故もあり、危険リスクの予測や細かな介護技術の向上が必要と感じました。
- 4、短期入所生活介護の受け入れは、春先から利用数も多くありましたが、利用者の入院や施設入所による利用数の減少が見られ、満足のいける数値では御座いませんでした。長寿の郷と合同で居宅支援事業所や老健、医療機関へのPRやホームページでの空き状況等、利用案内を行ってまいりましたが、今後も継続した営業を進めてまいります。
- 5、利用者の生活の中で大きな楽しみとなっている食事については、麺やパン、鍋、寿司、ビッフェ等、バリエーション豊かな献立を提供し、毎月一回の給食会議では全事業所並びに給食委託会社と共に栄養は勿論、味、彩り、食形態等、ご利用者の立場に立った食事の提案を致しました。
- 6、ご利用者の重度化もあり体力、体調面を配慮してドライブを中心に外出の機会を設け、花見や海岸、町内等、車窓からの景色を楽しんでもらいました。また、施設内では各月の誕生会や歌、楽器演奏会等を実施し、他事業所のご利用者と共に観覧し、夏には法人全体での行事である「夏祭り」にてご家族、地域、ご利用者同士の交流を図ることもできました。
- 7、機能訓練指導員により、毎日のラジオ体操や音楽に合わせた運動、ボールやお手玉等の道具を使用した機能訓練を実施し、昼食前には嚥下体操を取り入れ誤嚥の予防を図りました。また、外部講師やボランティアによる「音楽療法」や「逆ディ」(作品作り、園芸、ゲーム会、おやつ作り等)、他事業所のご利用者との合同による「笑いヨガ」を開催しました。
- 8、ご家族との疎遠感を持たないように、各担当介護員によるお手紙での近況報告や施設での大きな行事の参加案内にて交流の機会を設けました。また、地域社会にある小・中・高等学校、大学からの訪問や職場体験学習を積極的に受け入れ、その交流を通じてご利用者の笑顔を引き出せたことや若人に高齢者福祉施設の機能及びその役割を理解して

いただく場となりました。 楽しい時間を提供する内容として誕生会やイベント等で、地域の楽器演奏者や歌、踊りのグループ等への訪問依頼や少人数レクの「逆デイ」の活動をとおして、社会資源であるボランティア団体「あつたかサポーター」の毎月の活用により、6年目を迎え、今年度は延49名の参加を頂きました。

9、職員のスキル向上及びサービスの質の向上を目的に北海道社会福祉協議会等主催の研修会に参加、研修等で学んだ情報はミーティングや会議にて報告及び資料配布を行い、研修に参加してない職員へ情報共有を行いました。また、外部研修以外でも早期に活用したい内容については、職員が企画、講師役となり勉強会を開催、広く専門的意識の高揚を図りました。

10、施設の老朽化に伴い建物及び設備等の修繕箇所も多く、生活に直結する設備品の老朽化や劣化による故障もあり、また雨漏りや年末には給湯管及び暖房管の不具合が生じ、ご利用者、職員にご迷惑をお掛け致しましたが、部分修繕により施設環境を整備致しました。

## 事業状況

### 1、職員配置状況(平成29年3月31日現在)

(単位:人)

職種	職員	嘱託非常勤	計	備考
施設課長 (施設長)	1	0	1	
生活相談員	1	0	1	
介護支援専門員	1	0	1	
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	3	1	4	
介護職員	14	6	20	介護福祉士15名
管理栄養士	1	0	1	
機能訓練指導員	0	1	1	特別養護長寿の郷、 デイサービス結 兼務
事務員	2	0	2	内1名総務課兼務
技能員	0	1	1	
リネン担当	0	1	1	
合計	23	11	34	

### 2、職員の勤務体制及び勤務時間

職種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	—

看護職員	A	7時30分	16時30分	12時30分から1時間
	B	8時00分	17時00分	12時30分から1時間
	C	8時30分	17時30分	12時30分から1時間
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	C	10時00分	19時00分	13時00分から1時間
	D	17時30分	翌9時30分	①23時00分から3時間 ②0時00分から3時間 ③2時30分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	—

### 3、施設利用者の状況（平成29年3月31日現在）

平成28年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(15)のとおりであります。

#### (1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ90歳と98歳です。

また、平均年齢は84.7歳です。

(単位：人)

	～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	計
男性	1	2	4	3	2	1	0	13
女性	1	2	3	6	10	12	3	37
計	2	4	7	9	12	13	3	50

#### (2) 要介護度の分布

(単位：人)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
男性	0	0	2	7	4	13
女性	1	0	7	14	15	37
計	1	0	9	21	19	50

#### (3) 認知の分類

(単位：人)

ランク	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男性	0	0	2	5	2	4	0	13
女性	2	1	1	13	7	12	1	37
計	2	1	3	18	9	16	1	50

※分類は認知症高齢者の日常生活自立度による。

## (4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	小樽市	三笠市	北見市	計
男性	10	2	1	0	0	0	13
女性	30	4	0	1	1	1	37
計	40	6	1	1	1	1	50

## (5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男性	1	1	2	5	4	13
女性	3	5	1	20	8	37
計	4	6	3	25	12	50

## (6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	1	6	6	13
女性	1	19	17	37
計	2	25	23	50

※ 夜間時は、尿瓶2名が使用。日中紙パンツのうち5名は夜間時おむつ使用となる。

## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	特浴	計
男性	2	3	4	4	13
女性	4	7	16	10	37
計	6	10	20	14	50

※ 自立、一部介助、全介助は一般浴。

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	経管摂取	計
男性	10	0	3	0	13
女性	23	4	7	3	37
計	33	4	10	3	50

## (9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	2	2	9	13
女性	6	5	26	37
計	8	7	35	50

## (10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	8	8	5	5	1	4	3	2	3	12	0	1	52
女性	15	18	13	16	17	18	5	7	13	14	7	11	154
計	23	26	18	21	18	22	8	9	16	26	7	12	206

## (11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	1	0	2	1	0	1	2	2	1	2	0	1	13
女性	1	7	4	5	6	3	5	2	1	0	1	2	37
計	2	7	6	6	6	4	7	4	2	2	1	3	50

## (12) 健康診断・インフルエンザ予防接種

健康診断日	インフルエンザ予防接種日
平成28年5月2日～	平成28年11月21日
平成28年8月1日～	平成28年12月19日
平成28年11月1日～	—
平成29年2月1日～	—

## (13) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	50	49	50	50	50	50	49	49	49	50	46	50
月中入所	0	1	2	1	1	1	1	1	3	0	5	0
月中退所	1	0	2	1	1	2	1	1	2	4	1	0
(内)月中死亡	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	1	0
月末在籍数	49	50	50	50	50	49	49	49	50	46	50	50

## (14) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成28年 5月 2日	男	77	4	在宅
平成28年 6月24日	女	86	3	在宅
平成28年 6月27日	女	85	5	医療機関
平成28年 7月13日	男	90	4	医療機関
平成28年 8月26日	女	82	3	在宅
平成28年 9月30日	女	83	4	老人保健施設
平成28年10月11日	女	72	5	医療機関
平成28年11月 4日	男	87	4	養護老人ホーム
平成28年12月 1日	女	91	4	在宅
平成28年12月15日	男	69	4	医療機関
平成28年12月21日	男	89	5	有料老人ホーム
平成29年 2月 2日	女	91	5	老人保健施設
平成29年 2月 7日	男	84	3	老人保健施設
平成29年 2月 8日	男	75	3	老人保健施設
平成29年 2月17日	女	90	3	在宅
平成29年 2月21日	女	86	3	医療機関

(15) 年度内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
平成28年 4月27日	男	73	4	長期入院
平成28年 6月13日	女	94	5	長期入院
平成28年 6月21日	女	87	5	長期入院
平成28年 7月 7日	男	80	5	長期入院
平成28年 8月18日	女	77	5	長期入院
平成28年 9月21日	女	82	4	死去
平成28年 9月27日	女	89	5	長期入院
平成28年10月17日	女	98	5	死去
平成28年11月25日	男	69	5	長期入院
平成28年12月 3日	女	91	4	死去
平成28年12月15日	男	90	5	長期入院
平成29年 1月19日	女	81	4	死去
平成29年 1月27日	男	90	4	長期入院
平成29年 1月28日	男	82	5	長期入院
平成29年 1月29日	女	91	4	死去
平成29年 2月 3日	女	95	5	死去

4、 短期入所生活介護事業報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	8	7	6	3	4	3	6	6	2	4	6	10	65
延日数	81	86	82	48	69	54	46	56	24	33	42	83	704

5、 家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	82	84	72	73	74	77	61	60	58	66	51	69	827
来訪者数	132	136	125	114	145	128	96	96	101	142	83	132	1,430

※ 面会簿より集計

6、 介護事故件数(ヒヤリ件数含)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転 倒	1	0	1	1	2	0	1	1	1	0	1	0	9
転 落	1	1	4	3	1	0	1	0	3	2	2	1	19
離 園	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
その他	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	6
計	2	2	5	4	3	1	3	2	5	2	5	2	36

7、 苦情等の状況について

年月日	内 容
平成28年9月21日	病院受診先で、車両の停車方法について、職員より強い口調と睨めつける態度に対して不愉快に感じた。
平成28年11月19日	食事介助中の職員が利用者に対して不適切な言葉遣いがあった。

## 8、施設入所申込状況

### (1) 施設入所判定委員会

開催年月日	出席者数	開催年月日	出席者数
平成28年 5月26日	7名	平成28年11月24日	6名
平成28年 8月25日	8名	平成29年 2月23日	7名

### (2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	3	2	4	1	3	13
女性	10	7	7	6	4	34
計	13	9	11	7	7	47

## 9、実習生等の受入状況

学校名	受入人数	延日数
北海道医療大学(看護福祉学部)	4	14
北海道医療大学(歯学部)	28	13
専門学校北海道福祉大学校	2	52

## 10、ボランティア受入状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	3	4	4	1	4	4	1	1	3	1	2	1	29
人 数	18	30	17	5	34	32	4	3	7	5	6	4	165

## 11、避難訓練実施状況

実施日	参加人数	実施日	参加人数
平成28年6月21日	44名	平成28年6月21日(消火訓練)	12名
平成28年9月14日	55名	—	—

## 12、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成28年 7月20日	10名	尿路感染症の予防について
平成28年 9月21日	10名	認知症の方の対応について
平成28年12月13日	18名	接遇・マナーについて
平成29年 1月30日	16名	身体拘束について
平成29年 3月15日	15名	緊急時の対応について

## 13、研修参加状況

別紙1に掲載

## 14、行事等の実施状況

別紙2に掲載

## 【養護老人ホーム長寿園】

### 平成28年度に掲げた基本方針

- 1、 新施設となり3年目を迎え、益々入所者の高齢化や重度化して来ています。そんな中でも養護老人ホーム長寿園での生活が皆、その人らしく暮らすことを望み、最期まで生きがいを追求しながら人として豊かに暮らすことが出来る様に役割を持てるよう自分らしい生活環境の提案や意識付けを行ってまいりました。支援計画に沿い来年度も人として暮らすことへの追求と実践を継続していきたいと考えております。
- 2、 地域のボランティアや保育所、小学生など地域密着な社会資源を中心に利用し入所者の生きがいや温かい気持ちを取り戻すべく、触れ合うことにより利用する事が出来ました。また、利用させていただく事により今まで以上に開かれた施設の印象アップにつながったと思います。
- 3、 重度化していく中、嘱託医と常に連絡報告を密に行い早期発見につながるようにしました。また、職員へのバイタルサインの指導や緊急時の対応の仕方が等、勉強会を適宜行い、スピード一に動けるよう各職種とも連携し行なってまいりました。
- 4、 人材について職員環境の改善(特に人間関係)を重点に職種間の隔たりを少なくし、入所者について日々、検討しあえるようにしました。また、人間関係の改善や個々の諸事情等の調整も同時に行い、気持ち的にお互いが助け合え、話し合える環境作りに力を入れ、最小限の退職者で抑えることができました。
- 5、 質の高い福祉サービスの提供  
職員間で個別カンファレンス、事故対策の検討、介護技術の習得、新しい知識(医療・介護)など2ヶ月に1回ペースで勉強会を行ないまた、情報共有を行ない、すべての職員が入所者の事が分かるように現在進行形で行っています。
- 6、 職場環境の整備・改善  
職場環境については休憩室の整備等を行ない、少しでも職員が働きやすい環境作りに努めました。

## 事業状況

### 1、職員配置状況(平成29年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	-
生活相談員	2	0	2	-
嘱託医	0	1	1	委託契約

支援員	4	5	9	介護福祉士5名
栄養士	1	0	1	-
庶務係	1	0	1	-
技能員	0	1	1	-
合 計	9	7	16	-

## 2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
支援員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	
	C	10時00分	19時00分	12時30分から1時間
	D	17時30分	翌9時30分	21時30分から8時間
栄養	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

## 3、施設利用者の状況(平成29年3月31日現在)

平成28年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(15)の通りであります。

### (1) 入所者の性別・年齢別の状況

男性、女性の入所者最高齢は男性91歳、女性は101歳です。

また、平均年齢は86.2歳です。

(単位:人)

	~65歳	65~70歳	71~75歳	76~80歳	81~85歳	86~90歳	91~95歳	96歳~	計
男性	0	0	1	2	4	1	1	0	9
女性	0	0	1	3	7	10	7	1	29
計	0	0	2	5	11	11	8	1	38

### (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	自 立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1	2	0	2	1	1	1	1	9
女性	6	1	2	10	5	1	4	0	29
計	7	3	2	12	6	2	5	1	38

## (3) 認知の分布

(単位:人)

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男性	1	1	3	1	1	1	1	0	9
女性	6	5	8	5	1	4	0	0	29
計	11	5	6	9	4	0	0	0	38

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

## (4) 措置機関先の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	剣淵町	北斗市	新篠津	恵庭市	小樽市	占冠村	計
男性	3	1	3	1	0	1	0	0	0	9
女性	6	11	8	0	1	0	1	1	1	29
計	9	12	11	1	1	1	1	1	1	38

## (5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	伝え歩き	杖	歩行器	車椅子	計
男性	6	0	0	1	2	9
女性	15	3	1	5	5	29
計	21	3	1	6	7	38

## (6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	パットのみ	ポータブル	紙パンツのみ	併用	おむつ	計
男性	3	1	0	3	1	1	9
女性	11	6	1	1	9	1	29
計	14	7	1	4	10	2	38

## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	2	4	3	9
女性	13	10	6	29
計	15	14	9	38

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	見守り	一部介助	計
男性	6	1	2	9
女性	16	8	5	29
計	22	9	7	38

## (9) 衣服着脱介助状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	3	5	1	9
女性	19	7	3	29
計	22	12	4	38

## (10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	2	6	3	6	8	5	8	7	10	8	8	12	83
女性	27	30	29	29	41	30	41	26	24	13	20	23	333
計	29	36	32	35	49	35	49	33	34	21	28	35	416

## (11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
女性	1	2	3	2	0	0	4	0	2	3	1	1	19
計	1	2	3	2	0	0	4	0	2	4	2	1	21

## (12) 健康診断・インフルエンザ予防接種

健康診断	インフルエンザ予防接種日
平成28年 4月3日～平成28年 4月10日	平成28年11月21日
平成28年10月8日～平成28年10月20日	平成28年12月19日

## (13) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	35	37	37	38	40	39	40	40	40	39	39	39
月中入所	2	0	1	2	1	1	0	1	0	0	0	0
月中退所	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	1
(内)月中死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
月末在籍数	37	37	38	40	39	40	40	40	39	39	39	39

## (14) 年度内入所者の状況

入所年月日	性 別	年 齡	要介護度	入所経路
平成28年 4月22日	女	92歳	要支援2	当別町
平成28年 4月27日	男	73歳	要支援2	札幌東区
平成28年 6月27日	女	83歳	要介護1	当別町

平成28年 7月26日	女	75歳	要介護1	札幌東区
平成28年 7月28日	男	82歳	要介護1	当別町
平成28年 8月26日	男	83歳	要支援1	札幌北区
平成28年 9月26日	女	83歳	要支援2	旭川市
平成28年11月28日	男	76歳	自立	江別市

(15) 年内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	措置実施機関	退所理由
平成28年 8月12日	女	103歳	要介護4	札幌手稲区	長期入院
平成28年 8月31日	男	73歳	要支援2	札幌東区	実刑判決
平成28年11月 4日	男	87歳	要介護4	札幌東区	特養入所
平成28年12月29日	女	83歳	要介護1	旭川市	入院先死亡
平成29年 3月 2日	女	86歳	要介護1	札幌清田区	長期入院

4、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	29	43	38	35	44	37	35	37	36	30	32	41	437
来訪者数	30	47	38	36	45	46	40	46	40	32	32	52	484

※ 面会簿より集計

5、事故件数(ヒヤリ件数含)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	1	0	0	5	2	3	7	2	0	0	0	6	26

6、ボランティア受入れ状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	1	1	3	1	0	1	2	1	2	0	0	0	12
人 数	4	1	6	2	0	4	4	7	6	0	0	0	34

7、苦情の状況

年月日	内 容
平成28年6月27日	入所者の家族より他の入所者が本人の食べ物を開けた。不快な思いをした。入所者全員に自分の物以外は触らないようしつけをしてほしい。

## 8、防災訓練実施状況

開催年月日	参加者人数
平成28年9月14日	34名
平成28年10月6日	35名
平成28年2月23日	35名

## 9、職員勉強会状況(入所者、職員)

実施日	参加人数	テーマ
平成28年5月25日	7名	食中毒の種類と予防方法(職員)
平成28年6月 5日	35名	排便コントロールと腸内細菌の関係(入所者)
平成28年6月29日	43名	口腔ケアの方法(入所者・職員)
平成28年12月26日	45名	口腔ケアと肺炎について(入所者・職員)

## 10、行事等の実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	3	3	7	4	3	4	4	3	5	3	2	1	42
人数	76	58	181	60	40	122	70	80	120	70	76	25	978

## 11、研修参加状況

別紙1に掲載

## 12、行事等の状況

別紙2に掲載

## 【居宅介護支援事業所 ケアプランセンター結】

### 平成28年度に掲げた基本方針

- ご利用者の人権・人格を尊重し、その人の持っている能力に応じた自立に向けて、ご利用者が主体となる安心した生活を支援致します。
- 高齢者福祉の専門職として、職員個々がケアの技術・知識の向上を図り、更に職員間の指導・育成と職員全員の能力開発等、組織全体での人材の育成に努める。
- 地域の福祉の拠点となるよう、地域住民との交流・連携を図り、更にボランティア、福祉専門学校等の実習受入れを積極的に行い、地域社会との交流を図る。

#### (総括)

平成28年度は、これまで取り組んできた地域住民に対しての事業所の周知活動が実を結び、制度内で定められている上限の契約件数を安定的に維持することができました。主に太美地区の住民の介護相談窓口としての機能を発揮することができたと考えます。

今後も引き続き、地域住民に対して事業所の更なる周知、相談機能の充実、ケアマネジメント技術向上、急を要する相談への対応を心掛け「ご利用者が安心できる事業所」を目指していきます。

## 事業状況

### 1、職員配置状況(平成29年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	計	備 考
所 長	1	1	長寿の郷施設課長、デイサービス所長兼務
介護支援専門員	1	1	-
合 計	2	2	-

### 2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種	始業時間	終業時間	休憩時間
介護支援専門員	A 8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B 8時30分	12時00分	-

### 3、居宅介護支援事業所利用者の状況(平成29年3月31日現在)

平成28年度末における利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(5)のとおりであります。

#### (1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ89歳と96歳です。

また、平均年齢は80.4歳です。

(単位:人)

	~65歳	66~70歳	71~75歳	76~80歳	81~85歳	86~90歳	91歳以上	計
男 性	0	2	1	1	2	3	0	9
女 性	0	0	1	5	10	9	3	28
計	0	2	2	6	12	12	3	37

## (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	5	4	0	0	0	9
女性	2	20	2	2	2	0	28
計	2	25	6	2	2	0	37

## (3) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	新篠津村	江別市	札幌市	砂川市	計
男性	7	1	1	0	0	9
女性	20	0	3	4	1	28
計	27	1	4	4	1	37

## (4) 地域別一覧

(単位:人)

	当別	太美	計
男性	3	6	9
女性	6	22	28
計	9	28	37

## (5) 利用者契約件数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予 防	4	4	3	3	3	3	3	4	3	3	2	2	37
介 護	33	34	34	33	33	32	33	31	30	30	31	35	389
計	37	38	37	36	36	35	36	35	33	33	33	37	426

## 4、 事故件数

事故は御座いません。

## 5、 苦情等の状況

平成28年度苦情件数は御座いません。

## 6、 避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成28年 9月14日	1名
平成29年 2月23日	1名

## 7、 研修参加状況

別紙1に掲載

## 8、 行事等の状況

別紙2に掲載

## 【デイサービスセンター結】

### 平成28年度に掲げた基本方針

- 1、ご利用者的人権・人格を尊重し、その人の持っている能力に応じた自立に向けて、ご利用者が主体となる安心した生活を支援致します。
- 2、高齢者福祉の専門職として、職員個々がケアの技術・知識の向上を図り、更に職員間の指導・育成と職員全員の能力開発等、組織全体での人材の育成に努める。
- 3、地域の福祉の拠点となるよう、地域住民との交流・連携を図り、更にボランティア、福祉専門学校等の実習受入れを積極的に行い、地域社会との交流を図る。

#### (総括)

平成28年度は、制度改正により当事業所は地域密着型通所介護事業所へと移行致しました。このことにより町外在住のお客様の受入れができないこととなり、新規顧客の開拓についても厳しい状況に置かれています。しかし、地域住民に対し、事業所の存在も年々浸透しつつあると実感しています。

平成28年度の新規利用者の傾向を見ると、あらゆる症状の認知症を抱えていらっしゃるお客様が多く、家族の介護負担も大変大きいようです。デイサービスセンター結が更にお客様に求められる資源となるために、職員誰もが認知症に対して十分な知識を持ち、その知識をいかんなく發揮することができ、また小規模デイサービスだからこそできるサービス提供を探求する必要があります。常日頃の会話から、お客様の要望を引き出すことができるデイサービスをめざしていく所存であります。

## 事業状況

### 1、職員配置状況(平成29年3月31日現在)

(単位:人)

職種	職員	嘱託非常勤	計	備考
所長	1	0	1	特別養護老人ホーム長寿の郷施設課長、居宅介護支援事業所所長兼務
生活相談員	1	0	1	-
看護職員	1	0	1	-
機能訓練指導員	0	1	1	-
介護職員	1	1	2	-
合計	4	2	6	-

### 2、職員勤務体制及び勤務時間

職種	始業時間	終業時間	休憩時間
生活相談員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
看護職員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
機能訓練指導員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
介護職員	8時30分	17時30分	① 11時30分から1時間 ② 12時30分から1時間

### 3. デイサービス利用者の状況(平成29年3月31日現在)

平成28年度末におけるデイ利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(10)のとおりであります。

#### (1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ92歳と94歳です。

また、平均年齢は80.8歳です。

(単位:人)

	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	計
男性	1	1	0	3	2	1	8
女性	1	0	1	8	2	3	15
計	2	1	1	11	4	4	23

#### (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	3	3	1	0	1	8
女性	7	5	1	1	1	15
計	10	8	2	1	2	23

#### (3) 認知の分類

(単位:人)

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男性	0	0	1	1	3	3	0	0	8
女性	0	1	6	5	1	2	0	0	15
計	0	1	7	6	4	5	0	0	23

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

#### (4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	留萌市	計
男性	7	1	0	0	8
女性	11	1	2	1	15
計	18	2	2	1	23

#### (5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子	計
男性	5	1	1	1	8
女性	4	3	4	4	15
計	9	4	5	5	23

#### (6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	紙パンツ	計
男性	4	4	8
女性	13	2	15
計	17	6	23

## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	入浴利用なし	計
男性	0	6	1	1	8
女性	2	7	4	2	15
計	2	13	5	3	23

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男性	5	3	8
女性	14	1	15
計	19	4	23

## (9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	4	3	1	8
女性	10	2	3	15
計	14	5	4	23

## (10) 延べ利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	38	36	38	40	45	38	33	36	38	31	43	53	469
女性	118	113	109	123	131	130	126	116	114	103	125	127	1,435
計	156	149	147	163	176	168	159	152	152	134	168	180	1,904

## 4、機能回復訓練の状況

歩行訓練、リハビリ体操、嚥下体操を毎日実施しています。

## 5、事故件数

転倒による頭部裂傷事故 1件

## 6、苦情等の状況

職員の言動等、対応に関する苦情 1件

## 7、職員勉強会状況

定例で月1回、処遇に関する勉強会を実施しています。

## 8、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成28年 9月14日	5名
平成29年 2月23日	9名

## 9、研修参加状況

別紙1に掲載

## 10、行事等の状況

別紙2に掲載

## 【特別養護老人ホーム長寿の郷】

### 平成28年度に掲げた基本方針

- 1、ご利用者的人権・人格を尊重し、ご利用者が主体となる安心・快適な生活を援助する。
- 2、職員個々が自己啓発をし、専門職としてだけではなく、社会におけるマナー等を含め、職員全員での取り組む指導・育成を実施し、人材の育成、確保に努める。
- 3、施設と地域社会との交流・連携を進め、地域に開かれた施設として、又、地域の社会資源を積極的に活用し生活の中に地域社会との関わりを取り入れることを目標とする。

#### (総括)

平成28年度の平均入所稼働率は99.6%でありました。開設から2年が経過し今年度は高い稼働率で年度をとおして推移致しました。これは、稼働率に算定できない6日以上の長期入院者が多く発生しないよう、厳重な感染症予防をはじめとした、職員一丸となって入居者の健康管理に努めた結果であり、退所者も1名で推移致しました。

生活援助の視点では人格を尊厳したケアを実践していますが、基本的理解として不偏、不文律ができているか、その点で職員によって意識の格差を感じました。意図したことが障害や病気のためできないことがあります、簡単に思える事でも個々にあった介護計画が必要であることを、職員は常に念頭に置き、個々の身体状況を踏まえ、入居者が安心して過ごしているか？この問い合わせに職員がそれぞれ役割を發揮できるよう平成29年度は職員相互で確認をし合いながらサービス提供にあたる所存です。

## 事業状況

### 1、職員配置状況(平成29年3月31日現在)

(単位：人)

職種	職員	嘱託非常勤	計	備考
施設課長 (施設長)	1	0	1	居宅介護支援事業所所長、デイサービス所長兼務
生活相談員	1	0	1	-
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	1	1	2	-
機能訓練指導員	0	1	1	-
介護職員	14	4	18	介護福祉士14名
管理栄養士	1	0	1	-
庶務係	1	0	1	-
合計	20	7	27	-

## 2、職員の勤務体制及び勤務時間

職種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時00分から1時間
	B	9時30分	18時30分	12時30分から1時間
	C	11時00分	20時00分	16時30分から1時間
	D	12時00分	21時00分	16時30分から1時間
	E	18時00分	翌10時00分	① 22時00分から3時間 ② 1時00分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

## 3、施設利用者の状況(平成29年3月31日現在)

平成28年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(14)のとおりであります。

### (1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ96歳と101歳です。

また、平均年齢は88.1歳です。

(単位:人)

	60～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男性	0	0	0	1	1	1	1	4
女性	1	0	2	4	10	6	3	26
計	1	0	2	5	11	7	4	30

### (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1	0	1	2	0	4
女性	1	6	8	8	3	26
計	2	6	9	10	3	30

### (3) 認知の分類

(単位:人)

	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男性	0	1	0	2	1	0	0	4
女性	2	2	8	8	5	0	1	26
計	2	3	8	10	6	0	1	30

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

## (4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	石狩市	江別市	小樽市	中標津町	計
男性	1	1	0	1	0	1	4
女性	17	2	2	3	1	1	26
計	18	3	2	4	1	2	30

## (5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男性	1	0	1	2	4
女性	10	3	8	5	26
計	11	3	9	7	30

## (6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	1	0	3	4
女性	3	2	21	26
計	4	2	24	30

※ 夜間時は、ポータブルトイレ1名が使用。日中紙パンツの2名は、夜間時おむつ使用となる。

## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	一部介助	特浴	計
男性	1	3	4
女性	16	10	26
計	17	13	30

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	介助	計
男性	1	3	4
女性	11	15	26
計	12	18	30

## (9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男性	2	2	4
女性	11	15	26
計	13	17	30

## (10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	3	2	3	5	2	2	4	3	2	2	2	3	33
女性	9	6	11	6	11	6	9	11	12	6	7	7	101
計	12	8	14	11	13	8	13	14	14	8	9	10	134

## (11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	1	0	0	0	2	1	1	0	2	0	1	0	8
計	1	0	0	0	2	1	1	0	2	0	1	0	8

## (12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
月中入所	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月中退所	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(内)月中死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍数	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

## (13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成28年5月26日	女	83	4	医療機関

## (14) 年度内退所の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
平成28年 5月12日	女	98	5	長期入院

## 4、短期入所生活介護実績報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	6	11	11	10	6	11	10	8	8	5	7	14	107
延日数	59	127	101	111	104	136	118	91	105	103	61	171	1,287

## 5、機能回復訓練の状況

機能訓練内容	開催日	参加人数
ラジオ体操	毎 日	1日平均20名
リハビリ体操	毎 日	1日平均20名

## 6、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	29	96	90	77	83	86	104	88	81	69	62	94	959
来訪者数	48	133	122	113	141	119	151	111	105	99	85	119	1,346

※ 面会簿より集計

## 7、介護事故件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転落・転倒	3	5	2	0	4	5	6	9	3	3	2	2	44
誤薬	2	1	1	7	0	1	0	1	1	2	2	1	19
その他	3	1	2	1	1	1	3	0	0	0	1	0	13
計	8	7	5	8	5	7	9	10	4	5	5	3	76

※ 他の内容は、皮膚変色・いすからのずり落ち。

## 8、苦情等の状況

職員の言動等、対応に関する苦情 2件

## 9、施設入所申込状況

### (1) 施設入居判定委員会

開催年月日	出席者数
平成28年5月26日	7名
平成28年8月25日	8名
平成28年11月24日	7名
平成29年 2月23日	7名

### (2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	2	2	0	4
女性	5	3	2	10
計	7	5	2	14

## 10、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成28年7月27日	11名	おなか健康教室
平成28年12月22日	9名	健康は口から

## 11、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成28年 6月21日	32名
平成28年 9月14日	31名

## 12、研修参加状況

別紙1に掲載

## 13、行事等の状況

別紙2に掲載

## 社会福祉法人当別長生会 平成28年度 研修実施状況

## 1、平成28年度法人内部研修

NO	月日	研修名	受講者人数
1	5月11日	一般職員研修	53名
2	5月12日	役職者研修	32名
3	5月13日	管理職研修	9名

## 2、平成28年度法人外部研修参加状況

NO	月日	研修名	受講者及び人数	部門
1	4月26日	H28年度第1回当別町地域ケア会議	生活相談員3名	特養当別長寿園・長寿の郷
2	6月10日	H28年度春期全道栄養士研修大会	管理栄養士1名	特養当別長寿園
3	6月11日	H28年度春期全道栄養士研修大会・定期総会	管理栄養士1名	特養当別長寿園
4	6月22日、23日	H28年度石狩北部地区危険物安全協会当別支部研修会	事務局長	法人本部
5	7月14日、15日	防火管理者講習	養護施設課長1名	養護長寿園
6	7月22日	H28年度介護老人福祉施設設計画作成担当者集団指導	介護支援専門員2名	特養当別長寿園・長寿の郷
7	7月26日	江別・石狩地域認知症見守りSOSネットワークシステム	特養施設課長1名	特養当別長寿園
8	8月9日、10日	H28年度新任施設相談員研修	生活相談員1名	特養当別長寿園
9	8月24日	H28年度介護保険施設における転倒等の事故予防・再発予防研修会	介護職員1名	特養当別長寿園
10	8月25日	H28年度 接遇講習会	庶務1名	特養長寿の郷
11	8月25日、26日	第36回老人福祉施設研究発表会	養護施設課長1名、支援員2名・栄養士1名	養護長寿園
12	9月1日	認知症ケアスキルアップ研修A	介護職員2名	特養当別長寿園・長寿の郷
13	9月8日	H28年度石狩振興局給食施設栄養管理担当者会議	管理栄養士1名	特養当別長寿園
14	9月29日	H28年度介護保険施設及び有料老人ホーム集団指導	特養施設課長2名	特養当別長寿園・長寿の郷
15	10月6日	認知症ケアスキルアップ研修B	介護職員1名	特養長寿の郷
16	10月22日	H28年度秋期全道栄養士研修大会	栄養士1名	養護長寿園
17	10月23日	H28年度秋期職域別専門研修会	管理栄養士1名	特養長寿の郷
18	10月26日	H28年度北海道高齢者虐待防止推進研修会(施設編)	生活相談員1名	特養長寿の郷
19	11月16日	H28年 年末調整等説明会	庶務1名	特養長寿の郷
20	11月21日、22日	H28年度養護老人ホーム勉強会	支援員1名	養護長寿園
21	11月22日	H28年度江別保健所感染予防対策研修会	看護職員3名・介護職員2名	特養当別長寿園・長寿の郷 養護長寿園、ディ結
22	11月24日	H28年度安全運転管理者講習	技能員1名	法人本部
23	11月25日～30日	H28年度社会福祉施設長資格認定講習	養護施設課長1名	養護長寿園
24	12月10日～14日	H28年度社会福祉施設長資格認定講習	特養施設課長1名	特養長寿の郷
25	12月21日	H28年度北海道江別保健所認定調査員現認研修	介護支援専門員3名	特養当別長寿園・長寿の郷
26	12月26日	社会福祉法人制度改革事務説明会	総務課長	法人本部
27	1月18日～20日	H28年度ユニットリーダー研修	介護職員1名	特養長寿の郷
28	2月12日～17日	H28年度ユニットリーダー実地研修	介護職員1名	特養長寿の郷
29	2月13日	高齢者の権利擁護を考える集い	特養施設課長1名	特養当別長寿園
30	2月28日	H28年度第11回当別町地域ケア会議	生活相談員3名	特養当別長寿園・長寿の郷
31	3月3日	社会福祉充実財産の算定・充実計画の実務解説セミナー	理事長、事務局長	法人本部
32	3月22日	H28年度介護実習指導者会議	介護職員1名	特養当別長寿園
33	3月23日	水害・土砂災害への備えに関する要配慮利用施設の管理者向け説明会	養護・特養施設課長2名	養護長寿園・特養長寿の郷
34	3月23日	当別町生涯活躍まちづくりセミナー	理事長・事務局長・総務課長	法人本部

**社会福祉法人当別長生会 平成28年度 事業・行事等実施状況**

月/部門	共通部門	特別養護老人ホーム当別長寿園	養護老人ホーム長寿園	居宅介護支援事業所 結	デイサービスセンター 結	特別養護老人ホーム長寿の郷	
4月	24、25日	平成27年度決算監査	1日 6日 7、21日 11月 13日 19日 20日 23日 27日 開園記念日 喫茶会 音楽療法 郷土料理食 逆ディ 床屋 衆議院選挙補欠選挙不在者投票 当別レディースハーモニー来園 誕生会	9、16、23日 11月 14日 18日 20日 21日 カラオケサークル 郷土料理食 セブンイレブン訪問販売 歌のレク 衆議院選挙補欠選挙不在者投票 衣類訪問販売		11月 郷土料理食	6日 7日 11日 14日 19日 20日 24日 喫茶会 音楽療法 郷土料理食 セブンイレブン訪問販売 床屋 衆議院選挙補欠選挙不在者投票 映画鑑賞会
5月	24日 26日	第1回理事会 第1回評議員会 第2回理事会	2~26日 8日 11日 12、26日 12日 18日 21日 24日 25日 27日 28日 利用者健診 母の日 お花見ドライブ 音楽療法 喫茶会 逆ディ 医療大吹奏楽部演奏会 床屋 誕生会・椿友の会来園 入所判定会議 マンドリン演奏会	7、14、21,28日 9日 12日 19日 25日 カラオケサークル おやつバイキング お料理サークル セブンイレブン訪問販売 誕生会		10~13日 お花見	2~18日 8.15.29日 11日 12日 19日 24日 26日 28日 随時 入居者健診 合同レク お花見ドライブ 喫茶会 セブンイレブン訪問販売 床屋 入所判定会議 マンドリン演奏会 誕生会
6月			2日 3日 7日 8日 9、23日 14日 15日 21日 28日 29日 音楽を楽しむ会わ音米園 喫茶会 レストラン食 逆ディ 音楽療法 笑いヨガ 父の日 夜間想定避難訓練 床屋 誕生会・江別太まごろ会来園	3日 4、11、18、25日 7日 9日 16日 22、30日 カラオケサークル カラオケサークル ヤカルト元気教室 レストラン食 セブンイレブン訪問販売 音楽を楽しむ会わ音米園 さとらんど見学		7日 14日 レストラン食 笑いヨガ	3日 5.12.19.26日 7日 9日、23日 9日 14日 21日 28日 30日 3日 合同レク レストラン食 音楽療法 セブンイレブン訪問販売 笑いヨガ 夜間想定避難訓練 床屋 ログバラ園ドライブ 誕生会
7月			4日 6日 7、21日 13日 21日 26日 27日 喫茶会 参議院選挙不在者投票 音楽療法 逆ディ 石狩ハマナスの丘公園ドライブ 床屋 誕生会	2. 9、16、23, 30日 4日 6日 14日 27日 28日 カラオケサークル お料理サークル 参議院選挙不在者投票 セブンイレブン訪問販売 納涼大会 当別夢の国保育園来園		4~8日 外食(当別町内)	3.10.17.24.31 4日 6日 7.8日 14日 21日 26日 28日 3日 合同レク 喫茶会 参議院選挙不在者投票 当別高校職業体験 セブンイレブン訪問販売 石狩ハマナスの丘公園ドライブ 床屋 音楽療法 誕生会
8月	4、5日	第1四半期監事監査	1~26日 2日 4、18日 10日 27日 30日 31日 30、31日 1日 音楽を楽しむ会わ音米園 喫茶会 音楽療法 逆ディ 入所判定会議 夏祭 床屋 当別中学校職業体験 誕生会	3日 6、13、20, 27日 8日 18日 27日 30、31日 カラオケサークル カラオケサークル 入所者懇談会 セブンイレブン訪問販売 夏祭 当別中学校職業体験		27日 夏祭	1~19日 2日 7.14.21.28.31 18日 18日 25日 27日 30日 3日 入居者健診 喫茶会 合同レク 音楽療法 セブンイレブン訪問販売 入所判定会議 夏祭 床屋 誕生会
9月	18日		1日 3日 7日 8、29日 9日 14日 15日 21日 27日 28日 音楽を楽しむ会わ音米園 当別福祉祭り 喫茶会 音楽療法 笑いヨガ 逆ディ 自然災害想定避難訓練 西当別小学校交流来園 敬老会 床屋 誕生会	3. 10、17、24日 7日 8日 12日 14日 15日 28日 カラオケサークル カラオケサークル セブンイレブン訪問販売 音楽を楽しむ会わ音米園 自然災害想定避難訓練 誕生会 西当別小学校交流来園 収穫祭	14日 自然災害想定避難訓練	9日 12~16日 26~30日 笑いヨガ 敬老会 外食(札幌市北区)	3日 4.11.18.25日 7日 8日 14日 15日 19日 27日 3日 当別福祉祭り 合同レク 喫茶会 セブンイレブン訪問販売 自然災害避難訓練 実地指導 敬老会 床屋 誕生会
10月			6日 12日 13、27日 17日 18日 19日 26日 喫茶会 逆ディ 音楽療法 紅葉弁当食 床屋 紅葉ドライブ 誕生会	1. 8. 15. 22, 29日 2日 6日 13日 カラオケサークル 西当別中学校合唱部来園 夜間想定避難訓練 セブンイレブン訪問販売	6日 避難訓練	24~28日 紅葉狩り	2.9.16.23日 6日 13日 18日 19日 20日 24日 29日 3日 合同レク 喫茶会 セブンイレブン訪問販売 床屋 紅葉ドライブ 音楽療法 誕生会
11月	10、11日	第2四半期監事監査	1~26日 3~6日 9日 10、24日 11日 16日 21日 利用者インフルエンザ予防接種 22日 24日 29日 30日 1日 当別町文化祭参加 逆ディ 音楽療法 喫茶会 寿司ブッフェ 利用者インフルエンザ予防接種 床屋 入所判定会議 床屋 誕生会	1日 5. 12. 19, 26日 10日 11日 16日 衣類訪問販売 カラオケサークル セブンイレブン訪問販売 西当別中学校職業体験 寿司ブッフェ		16日 寿司ブッフェ	1~16日 6.13.20.27日 3~6日 10日 11日 16日 22.29日 24日 1日 入居者健診 合同レク 当別町文化祭参加 セブンイレブン訪問販売 喫茶会 寿司ブッフェ 利用者インフルエンザ予防接種 床屋 入所判定会議 誕生会
12月	12日 27日	第3回理事会 第4回理事会	1、15日 5日 7日 8日 10日 14日 19日 20日 28日 音楽療法 喫茶会 鍋の日 笑いヨガ マンドリン演奏会 逆ディ・Xmas会 利用者インフルエンザ予防接種 床屋 誕生会・音楽を楽しむ会わ音米園	3. 10、17, 24日 5日 7日 8日 12日 14日 26日 カラオケサークル お料理サークル 鍋の日 セブンイレブン訪問販売 音楽を楽しむ会わ音米園 Xmasヒンコ大会		7日 8日 12~16日 鍋の日 笑いヨガ Xmas会	4.11.18.25日 5日 7日 10日 15日 20日 22日 24日 29日 3日 合同レク 喫茶会 鍋の日 マンドリン演奏会 音楽療法 床屋 クリスマス会 誕生会
1月	19日 25日	第1回役員協議会 第5回理事会 第2回評議員会 第6回理事会	11日 12、26日 18日 24日 25日 逆ディ 音楽療法 鍋の日 床屋 誕生会	7. 14. 21, 28日 12日 18日 25日 カラオケサークル セブンイレブン訪問販売 鍋の日 誕生会		18日 鍋の日	8.15.22.29日 12日 18日 19日 24日 3日 合同レク セブンイレブン訪問販売 鍋の日 音楽療法 床屋 誕生会
2月	6、7日	第3四半期監事監査	1~27日 7日 8日 9、23日 15日 21日 22日 23日 利用者健診 喫茶会 逆ディ 音楽療法 鍋の日 床屋 誕生会 入所判定会議	1. 11. 18, 25日 9日 15日 22日 23日 カラオケサークル セブンイレブン訪問販売 鍋の日 誕生会 避難訓練	23日 避難訓練	2、3日 節分豆まき 鍋の日 避難訓練	1日~15日 5.12.19.26日 3日 7日 9日 15日 21日 23日 1日 合同レク 節分豆まき 喫茶会 セブンイレブン訪問販売 鍋の日 笑いヨガ 床屋 入所判定会議 誕生会
3月	13日 16日 22日 29日 20日	第7回理事会 第1回評議員選任・解任委員会 第8回理事会 第3回評議員会 第9回理事会	8日 9、30日 16日 21日 22日 逆ディ・喫茶会 音楽療法 音楽を楽しむ会わ音米園 床屋 誕生会	4. 11. 18, 25日 6日 9日 16日 20日 カラオケサークル 音楽を楽しむ会わ音米園 セブンイレブン訪問販売 衣類訪問販売 折り紙グループオリーブ来園			5.12.19.26日 8日 9日 15日 21日 24日 3日 合同レク 喫茶会 セブンイレブン訪問販売 鍋の日 床屋 誕生会